

環境県民局 資 料	No. 3
--------------	-------

令和6年1月19日
課 名 環境県民局わたらしい生き方応援課
担当者 課長 佐伯
内 線 2733

エソール広島主催による講座等の開催について
～LGBT 講演会「性の多様性と教育」（教職員対象）～
～男女共同参画公開講座「AI とジェンダーを考える」～

1 要旨・目的

性別にかかわらず、誰もが自分らしく生きることができる社会の実現に向け、エソール広島が、教職員を対象とした性的指向や性自認に関する正しい認識と理解を深めるためのLGBT講演会と、広くジェンダーの視点からAIとどう付き合えばよいかを考える公開講座の2つの主催事業を開催する。

2 現状・背景

- (1) LGBTという言葉が一般に広まり社会の関心が高まる中、学校現場でも教職員等による理解と支援が必要不可欠であることから、基本的な情報や差別・偏見に対応する方法、サポートの提供方法などを学び、子供たちが安心して安全に学校生活を送ることができる体制づくりが求められている。
- (2) 人工知能AIが身近なものとなり、高度な技術がなくても簡単にAIが利用できる環境が広がる中で、仕事がAIに置き換わることによる女性の就労への影響や、生成AIが既存のジェンダーバイアスを学習する懸念など、これまで想定していなかった課題も生まれてきていることから、AIとの付き合い方について、ジェンダーの視点から学ぶ重要性が高まっている。

3 概要

(1) 教職員を対象としたLGBT講演会

実施日時	令和6年1月25日（木）14：00～15：30	
実施方法	オンライン(ZOOM ウェビナー)	
実施内容	テ ー マ	「性の多様性と教育」
	講 師	河口 和也さん (広島修道大学 人文学部 教授 専門分野：ジェンダー、セクシュアリティ、社会学)
	対 象 者	県内の高等学校・中学校・小学校等の教職員・教育関係者
	定 員	160名（ただし状況に応じて増員可）
	受 講 料	無料

(2) 男女共同参画公開講座

実施日時	令和6年1月27日（土）14：00～15：30	
実施方法	会場開催（エソール広島）及びオンライン(ZOOM ウェビナー)	
実施内容	テ ー マ	「AI とジェンダーを考える」
	講 師	瀬古 素子さん (叡啓大学 ソーシャルシステムデザイン学部 准教授 専門分野：ジェンダー、国際協力)
	対 象 者	テーマに興味がある方ならどなたでも
	定 員	会場 30名、オンライン (ZOOM ウェビナー) 70名

性の多様性と教育

LGBTという言葉が一般にも広まり、「自分はみんなと性の感じ方がちがうな」と悩む生徒がいることも知られてきました。子どもたちが多くの時間を過ごす学校では、先生方をはじめ周囲の人の理解が必要不可欠です。「性の多様性」を、どのように理解し実践すればよいのでしょうか。ここでは基本となる考え方から実践のポイントなど一緒に考えます。

一つの申込でモニター等を利用してグループで受講していただくことも可能です。

教育関係の皆さまの参加をお待ちしています。

1/25 (木)
14:00~15:30

受講無料

Zoom ウェビナー

対象

県内の高等学校・中学校等の教職員・教育関係者

※小学校等の教職員の方も受講が可能です。

【講座内容】

- ・LGBTの基本概念
- ・LGBT当事者の生徒が感じている困りごとや悩み
- ・差別と偏見への対応
- ・質疑応答 (Zoomのチャット機能により対応)

広島修道大学 人文学部 教授

河口 和也 さん

専門分野：ジェンダー、セクシュアリティ、社会学

性的マイノリティに対する社会意識と政策の研究、地方都市で生活するLGBTに関する研究を行う。
教育関係者・行政関係者・企業関係者に対して、LGBT対応関連の講演活動を実施。

著書：「教養のためのセクシュアリティ・スタディーズ」(2018) 「同性愛と異性愛」(2010) 他

論文：「性の多様性の理解—学びとその解体に向けて—」(2022) 他

委員会等：公益財団法人広島県男女共同参画財団LGBT相談事業顧問
府中市男女共同参画プラン(第3次)策定協議会委員



●主催：公益財団法人広島県男女共同参画財団

●後援：広島県教育委員会

お問合せ 公益財団法人広島県男女共同参画財団

TEL: (082) 242-5262

MAIL: essor@essor.or.jp

お申込み

<https://essor.or.jp>

※上記WEBサイトまたはQRコードよりお申込みください。



受講無料

AIとジェンダー

を考える

1/27 (土)
14:00～15:30

AI化が進むと
女性が失業するって
ホント？

AIアシスタントの
声はなぜ
女性が多いの？

ジェンダーバイアスを
AIが学習するの？

人工知能AIが身近になってきました。便利になったとはいえ、考えておきたい問題がありそうです。AIに置き換わる仕事の割合は男性より女性の方が多？女性の少ない科学・工学分野では恩恵の不平等も生じかねない。何より、既存のジェンダーバイアスそのものをAIが学習してしまう危険とその弊害。これらを防ぐための手立てはあるのでしょうか。

この便利なAIとどのように付き合っていけば良いのか、ジェンダーの視点で学びます。オンライン受講の場合は、一つの申込でモニター等を利用しグループで受講していただくことも可能です。皆さまの参加をお待ちしています。

会場 エソール広島 (広島市中区大手町1-2-1おりづるタワー10階)

定員 100名 (会場30名、Zoomウェビナー70名)

対象 どなたでも

叡啓大学 准教授

瀬古 素子 さん



Master of Science in Women's Studies (女性学修士) / 専門分野：ジェンダー、国際協力
国際公務員、JICA専門家として4大陸9か国での勤務を経て現職。発展途上国の保健医療分野におけるジェンダー主流化や裨益者コミュニティによる政策関与強化をどう促進するか、またそのために強化されるべきキャパシティや必要な政策枠組みについて研究を行う。

主催：公益財団法人広島県男女共同参画財団

お問合せ 公益財団法人広島県男女共同参画財団

TEL: (082) 242-5262

MAIL: essor@essor.or.jp

お申込み

<https://essor.or.jp>



※FAX、上記WEBサイトまたはQRコードよりお申込みください。